

罷業は二一日其の他のものは四日である。
 四、其原因は解雇反対四一件待遇改善六件、組合壓迫三件、賃下反対七件、その他八件である。
 五、結果は有利三七件、妥協一八件、惨敗九件である。
 六、而して参加延人員二二八三名、解雇者人員四七二名である。
 我々は右の争議の解決状態を見て、最も注目しなければならぬのは、四七二名に上る解雇者中九〇%はことごとく工場の倒産に基くもので、昨年度の不況が如何に、深刻な

ものであつたかを知る事が出来る。解決に於ても解雇は結局絶対に止むを得ぬ結果であつたとは云へ、其手当の増額を闘ひ取る事によつて、比較的解決を有利ならしむることを得た。其他のものにして事業不振に依る解雇者の復職、賃下反対等はそれら、當該産業に於ける負擔能力の最大限度迄攻めたて、戦つた。之亦結果に於ては餘儀なきもののみであつて、失業問題は、解雇せんとする企業資本家の横暴をならして戦ふのみでは如何其なしがたい。

労働争議一覽表

(自昭和五年三月二十日至昭和六年三月二十日)

關係會社名	所屬支部名	原	因	發生期日	解決期日	参加人員	解雇者數
西田木工所	吾橋木工支部	値下	反對	五、四、三〇	五、四、三〇		六〇
金子電気商會	品川乾電池工支部	不當	解雇	五、四、五	五、五、七		六〇
旭紙器製作所	旭紙器分會	同	同	五、五、一	五、五、一三		一四
大日本セルロイド株式會社	志村セルロイド工第一支部	同	同	五、五、八	五、六、一六		二三〇
松竹興業株式會社	直屬本郷座分會	同	同	五、四、二九	五、五、二四		五

日本ゴムボール株式會社	吾橋ゴム工第二支部	休業手當要求	五、五、八	五、五、三一			二九
小野里石商會	小野里分會	臨休反對	五、六、一六	五、六、一八			一一
旭紙器製作所	旭紙器分會	退職手當支給要求	五、八、一五	五、八、一六			一七
細沼株式會社	池袋支部	作業時間短縮	五、七、二八	五、八、二			五三
宮山ゴム工場	吾橋ゴム工支部	不當解雇	五、八、二	五、八、一六			四
藤浪商店	淺草支部	値下反對	五、八、二五	五、八、三一			七
石垣木工場	石垣木工分會	工場閉鎖反對	五、九、一五	五、九、二八			一五
内務省河川工事現場	荒川支部	不當解雇	五、九、二五	五、九、三二			七〇
西田木工所	吾橋木工支部	同	五、一〇、九	五、一〇、二八			一
東京ガス株式會社	金杉支部	同	五、一〇、一一	五、一〇、二九			四〇
新榮社製本所	直屬	同	五、一一、一	五、一一、一〇			六
日本導火線株式會社	同	同	五、一二、二八	五、一〇、三一			四
豊島牛乳株式會社	同	同	五、一〇、二三	五、一一、三			一六
内務省河川工事現場	荒川支部	待遇改善	五、一一、三	五、一一、一一			八六
大村工場	砂町製綱支部	値下反對	五、一〇、一三	五、一〇、一五			五
東京油肥株式會社	砂町油肥第一支部	同	五、一〇、二二	五、一一、一四			二五
石垣木工所	石垣木工分會	待遇改善	五、一一、一五	五、一一、一七			一五